



議会改革ネットワーク

湖南省議会議員

3月議会報告書

№.59

# 赤祖父ゆみ

2018年 4月

TEL/FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

[発行責任者：赤祖父ゆみ]

アドレス：[pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp](mailto:pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp)

ホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>



桜の花が満開に咲き誇り、そして散っていく。そんな別れの季節であり、出会いの季節。皆様はいかがお過ごしですか。

3月定例議会は2月26日(月)～3月22日(木)、25日間の日程で開催され、無事に終える事ができました。多くの議案があり、難しい選択を強いられた議会でもありました。議案第4号湖南省職員の住居手当

制度の改正についての議案が上程され、職員や市民の皆様から様々なご意見をいただきました。私なりに他市の状況や国の動向を見極めながら判断させていただき、反対としました。上程に至るまでの経緯の説明は委員会ではありませんでしたが、執行部の思いを後で聞かされ、否決となり申し訳なかったと思います。しかしながら、同じ職員同士、不公平感を生むような条例は良くないと最終的に判断しました。反対理由については次ページで述べさせていただきます。また、議案審議の順番が、予算で賛成をしてから、後の総務常任委員会の条例審議で議案反対をしましたので、皆様には解りにくい結果となってしまったことを残念に思います。今迄からも議会運営委員会で議論され、同じ会期内なので問題なしとなっていました。引き続き審議の順番について議論を深めてまいります。議案第4号については、活発な議論がなされました。委員長が賛成となるなど色々な事がありましたが、やはり議場での反対討論はすべきだったと思いました。職員の移住定住の促進は税収確保の面からも重要であると思います。職員の皆さんが仕事しやすい環境づくり、このまちに来てもらいやすい政策を考えていきます。

国では森友問題で揺れています。公文書が書き換えられるなど信じられない事が起きています。真実は何なのか。何を信じればいいのか。国民の不信は募るばかりです。地方は少子高齢化社会に向けて厳しい財源の中、財源確保に奔走しています。「付度」されての税金の不当な使い方は決して許されるものではありません。一生懸命働く者が報われる社会実現のために、これからも皆様のご意見をお聞きしながら頑張っております。5月9・10・11日に「市民と議会のまちづくりトーク」を開催します。今回は7つのまちづくり協議会をまわり、懇談会を開催します。お会いできる事を楽しみにしています。

赤祖父 ゆみ

## 予算常任委員会審査

### 湖南省平成 30 年度 一般会計当初予算

当初予算額 211 億 1 千万円  
前年度予算額 219 億 8 千万円  
▲8 億 7 千万円 (▲4.0%)  
少子高齢化、人口減少問題を抱え、その歯止めを掛けるために、子ども・子育て支援事業をはじめとして、地方創生、公共施設等の適正管理等に取り組んだ予算となりました。「きらめき・ときめき・元気創生総合戦略推進枠」に盛り込み、きらめき湖南枠予算は平成 8 年度以降 23 年連続として臨時財政対策債を組み込んだ予算措置となりました。基金の取り崩しも、財政調整基金 2 億 5 千万円並びに振興基金 4 億 3 5 0 6 万円などで基金が年々減っています。未来への負担とならない様に基金の取り崩しには慎重にするよう意見しました。

市税は 88 億 6400 万円

(対前年度当初比 3.2%増)

雇用・所得環境の改善の見込み、また、経済が好循環している要因からです。

庁舎建て替えに関する予算、新庁舎整備に係る基本設計並びにオフィス環境整備事業業務等・・9454 万 8 千円は従来方式となりました。今後市民や議会の意見も考慮願ひ、災害に強い効率的、機能的庁舎の建築となるよう意見しました。その他の意見として・・

- デマンドバスにシフトしていくならば、湖南省が一带となったコミュニティバス運行の抜本的な見直しが必要。
- 多文化共生に重点を置く湖南省ならば、国際協会運営に係る予算措置の拡充。
- 福祉・防災などまちづくり協議会との連携強化するのならば、職員の力量も必要。
- 子育て支援策。保育士の待遇改善。
- 電子図書館のデメリットも含めて図書館協議会で予算にあげる前に協議すべき。

賛成多数で可決！

## 議案第 24 号

### 湖南省国民健康保険特別会計予算

平成 30 年度から県が国民健康保険の財政運営の主体となり今後の安定的な財政運営、制度の安定を図る事となります。国民健康保険の被保険者が減少し、医療費が全体的に減少している。今後、高齢化等で財政状況の見通しは厳しい事から、ますます重要となってくる収納率向上や保険事業に対するインセンティブに着実に取り組むよう意見しました。

賛成多数で可決！

## 議案第 27 号

### 湖南省介護保険特別会計予算

第 7 期介護保険料については、基準額 5396 円で、第 6 期から 300 円程度の値上げとなります。全国平均 6000 円と報道されており、湖南省はまだ若いまちであると言えますが、今後急激に高齢化が進みます。介護認定率が横ばいなのは市民の予防意識や予防施策効果が上がりつつあるものと思います。訪問型生活支援事業が決して切り捨てにならないよう意見しました。

## 総務常任委員会審査

## 議案第 4 号

### 市内に住居する職員の住居手当について

災害を考慮して市内に住居する職員を待遇し、職員の市内への移住及び定住を促進するため、住居手当を賃借の場合月額 9000 円。所有する場合月額 6000 円を支給するというもの。

#### 反対理由

- 災害で職員が駆けつけるのは、湖南省外の職員も同じ。職員間で不公平感がでて、分断されるのは良くない。
- 職員の移住促進施策は湖南省への増収を考へても重要と思うが、手当を支給して移住促進を図るのではなく、空き家の活用や、子育て環境の充実などが先決ではないか。
- 委員会の審議内容は議場の委員長が報告している。収入要件は世帯主が職員であることであり、市内に住居してもらえない職員が出てくるのは不公平である。
- 09 年の人事院勧告で持ち家の住居手当について指摘され、民間での自宅維持管理補助の手当ではほとんどない事を理由に手当の廃止を促しており廃止する市も多い。市民の方からもなぜ公務員だけといった声を聞いていた。

賛成少数で否決！

## 請願第 1 号

### 主要農作物種子法に代わる公共品種を守る新しい法律をつくる事を求める請願

今日まで種子法のもと、米・麦・大豆など主要な種子の維持や発展のため施策が実施されてきました。法に守られ農家には安くて優良な種子が消費者には美味しいお米が安定的に提供されてきました。種子法廃止によって遺伝子組み換えが自由に行われ、企業の種子独占の可能性もある事から種子の高騰も懸念されます。遺伝子組み換え表示もされなくなる可能性もあり、消費者の安全性の観点からもこの請願に賛成をしました。

賛成少数で不採択！





### 一般質問

## 介護保険の改正による

### 地域包括ケアシステムの進め方について

**問** 第7期の改正は、地域包括ケアシステムの深化・推進を掲げ、自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化、医療・介護の連携、地域共生の実現などが大きなポイントとなっています。その充実のための、地域包括支援センターの機能強化と具体的な取り組みは。

**答** 第7期については、直営1カ所で、地域包括センターの主たる4業務に従事する職員を6人確保して、野洲川を挟んで2チーム体制とし、法人から2名の専門職員を外務委託して地区担当制を引いて実施していきたい。高齢者支援センターは廃止します。

**問** 支え合いの地域づくりはどのようにして進めていきますか。

**答** 「地域で支え合うまちづくり懇談会」を4中学校区で開催しました。今後はまちづくり協議会を単位として懇談会を実施し、支え合い組織のあり方などを検討していきます。平成31年度には地域から生活支援コーディネーターを配置し、地域包括支援センター職員、地区担当保健師およびその他の職員が関わり、自治区、民生委員、健康推進委員、福祉事業者、社会福祉協議会、ボランティア団体、当事者団体など関係機関の参画をサポートしていきたいと思えます。

**問** 野洲での訪問販売登録事業者が地域の見守り活動に協力されている取り組みを湖南市でも実施してはどうですか。

**答** 本市においても昨年度に郵便局や新聞配達事業者と見守り協定を締結しました。認知症の方々への支援策として、コンビニ協定も市独自で締結に向けての準備を進めています。金融機関、福祉関係事業所などにも協力いただき、1人ももらさない地域のつながりづくりを進めていきます。

**問** 空き家を利用した居場所づくりの取り組みは。

**答** 高齢者の自動車免許証自主返納が勧められる中、歩いていける範囲に集える場所があることはとても大事なことです。建設経済部と連携し、研究・検討していきたいと思えます。



## 防災・減災対策の検証について

**問** 自主防災組織ふるさと防災の検証、地区防災計画の検証はなされていますか。

**答** 地域によって防災知識の普及啓発への取り組みに温度差があります。現在地区防災計画を策定されているのは、平成26年度の三雲区と北山台区、平成28年度のハイウェイサイドタウン区の合計3区です。平成27年度から風水害の避難計画の作成を依頼しているところですが、引き続き、43区がまちづくり協議会と連携を図り、地区防災計画の策定が進むよう、相談業務、防災出前講座や各種防災・減災研修会を通じて地域防災力向上に寄与して参ります。

**問** DIG（図上訓練）の研修は地域を知ると言った観点からも有効な研修と考えますが、その取り組み周知について

**答** 「地域を知り、地域の事は地域で守る」共助の重要性からも、出前講座などでDIGの研修を働きかけたい。



## 教師の超過勤務対策について

**問** 超過勤務の実態と働き方改革は。

**答** 本市小中学校教職員の超過勤務時間の現状は今年度4月～1月までの調査結果では、小学校が月平均51.6時間。中学校が月平均59.4時間で、過労死ラインである80時間以上の超過勤務がある職員も確認しています。本市の働き方改革の考えとして業務改善では、「校務支援システムによる出退勤時間の管理と指導」などで、来年度は「出勤簿の電子化」を。意識改革では、「専門家による研修」を保護者や地域の方々も含めて研修を行っていきます。

**問** クラブ活動顧問の外部講師採用は。

**答** 今年度は「部活動サポーター」を専門的な指導ができる顧問がいない部活動を中心に配置しました。そのことにより、顧問の時間的な負担や精神的な負担を軽減することができました。来年度は、単独での指導や、大会の引率など可能な「部活動指導員」として委嘱し、さらなる改善を進めていきたい。

**問** クラブ活動についての本市の考え方は。

**答** クラブ活動は非認知能力を高めるもので、アスリートを育てるものではないと考えます。

研修・活動報告!

総務常任委員会視察研修 in 静岡  
平成30年2月 6日(火)~7日(水)



6日 静岡県 焼津市

お礼品の品数が1460品目。8割弱が魚介類や産加工品。焼津市の宣伝アピール、産業振興を目的としています。湖南省への納税者が増えていくように参考にしていきます。



7日 静岡県 掛川市

防災リーダー養成講座を実施。手上げ方式で自治会に出前講座を実施しています。中学生が地域の訓練に参加した時は参加者に証明証を発行し、その参加率は97%。参考にします。

予算の焦点と介護保険法



1月29日・30日 in 静岡  
講師はケアマネージャー現役の服部万里子氏。現場での話を中心に、国の生活支援の制限など話を聞き悲しくなった。

情報発信と住民参画



2月8日 in 大阪  
講師は高沖秀宣氏。議会事務局研究会でもご一緒でした。とても解り易く、住民自治について教えて頂きました。

12月

29~30日 年末警戒

1月

- 1日 元朝式
- 6日 教職員組合新春の集い
- 7日 滋賀県教職員組合新春のつどい
- 10日 全国競馬労働組合旗開き
- 13日 宝寿会ぜんざいパーティー
- 14日 青少年指導支援の会・ガーベラ会新年会
- 17日 自治労団結旗びらき
- 18日 北栄町視察研修会 in 石部南学区
- 19日 議長会定例議員研修会・第4区新春のつどい
- 20日 石部南学区まちづくり協議会新年会
- 25日 在宅看取り学習会・地域福祉懇談会
- 28日 D1だじゃれグランプリ (スタッフ)
- 31日 さくら教室 (幸せなら手をたたこう)

2月

- 3日 市民向け権利擁護セミナー
- 4日 駅伝競走大会
- 5日 春季生活闘争開始行動
- 9日 音楽リズム発表会 (水戸)
- 11日 東海道いしべ宿寄席 (スタッフ)
- 12日 国際協会ボランティア研修会
- 16日 石部南学区防災研修会 (外畑町)
- 18日 子どもの貧困について考えるフォーラム
- 19日 美術展・介護保険事業計画策定員会傍聴
- 20日 全員協議会・栗東湖南広域行政協議会
- 23日 ビットコイン学習会 (平野町)
- 24日 メディアにむしばれる子どもたち・人権教育研究大会
- 25日 ボールゲームフェスタ in 湖南省
- 26日~3月22日 3月議会定例会

3月

- 28日 さくら教室 (ひなまつり)
- 3日 環境・地域活性化フォーラム
- 4日 早春コンサート・もみじあざみ寮生劇
- 7日 庁舎整備特別委員会
- 11日 第2回ママさんバレーボール交流強化試合
- 13日 石部中学校卒業式
- 15日 石部南幼稚園卒園式
- 16日 災害ボランティアセンター運営委員会
- 18日 宝来坂総会
- 20日 「線量が鳴る」朗読劇・バレーボール協会総会
- 26日 阿星保育園卒園式



1月5日 連合滋賀 新春の集い



1月7日 消防出初め式



1月14日 長寿寺 鬼走り



1月25日 地域福祉懇談会



1月28日 ふるさと防災学習会



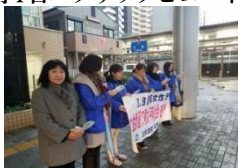
2月11日 竹内酒造試飲会



3月1日パブリックビューイング



3月3日春季生活闘争アピール



3月8日 国際女性デー



3月13日第4地協政策制度要求



3月19日 デマンド交通研修会



3月23日 さくら教室交流会